

一宮町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

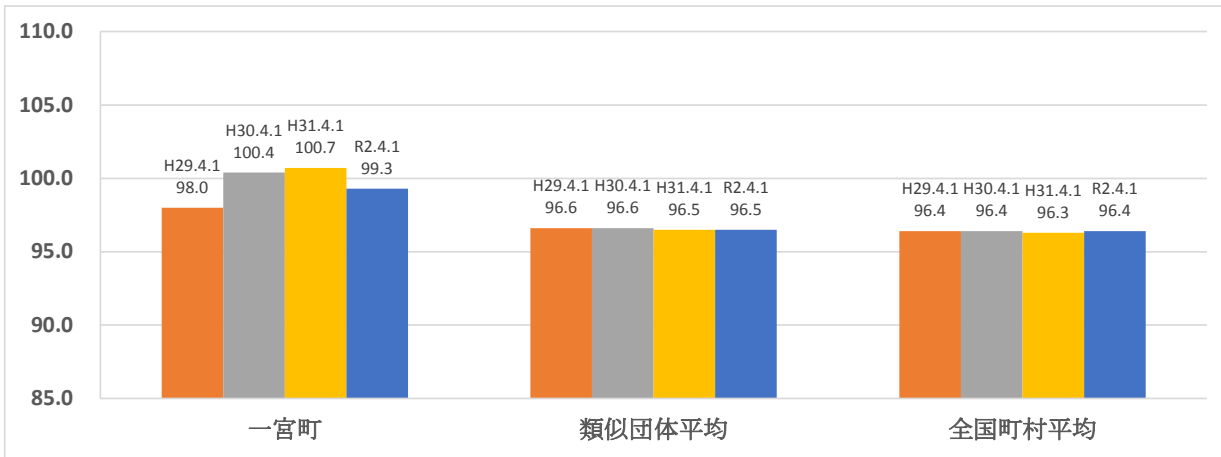
区分	住民基本台帳人口 (令和2年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 30年度の人件費率
令和元年度	人 12,480	千円 4,889,306	千円 248,206	千円 1,069,583	% 21.9	% 23.0

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与			計 B	一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円			
令和元年度	人 121	千円 450,750	千円 54,096	千円 178,391	千円 683,237	千円 5,647	千円 5,634

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数は、令和2年4月1日現在の人数である。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※ 令和2年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

・職員構成の変動等により上昇した。

(4) 給与改定の状況 ※町で人事委員会を設置していないため作成なし

(5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

① 給料表の見直し

[実施 ・ 未実施]

実施内容

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日

(内容) 一般行政職給料表について、国の見直し内容を踏まえ、行政職給料表で平均2.1%、最大4.1%の引下げを実施。若年層については引下げせずに、高齢層について引下げを実施。また、激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

② 地域手当の見直し

実施内容(国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合)

(支給割合) 支給なし

(支給時期) 予定なし

(参考)

	平成30年度 の支給割合	令和元年度の支給割合		令和2年度の支給割合	
		4月1日時点	遡及改定後		
国基準による支給割合	— %	— %	— %	— %	— %
一宮町の支給割合	— %	— %	— %	— %	— %

③ その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当及び単身赴任手当について、国と同様に見直しを実施。(平成27年4月1日実施)

(6) 特記事項

なし

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(令和2年4月1日現在)

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
一宮町	40.3 歳	310,600 円	344,839 円	331,001 円
千葉県	42.8 歳	324,055 円	413,722 円	366,268 円
国	43.2 歳	327,564 円	408,868 円	— 円
類似団体	41.3 歳	304,566 円	349,405 円	330,531 円

② 技能労務職

区分	公務員					民間		参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する民間 の類似団体	平均年齢	
一宮町	52.4歳	6人	242,200円	247,400円	245,533円	—	—	—
うち用務員	57.5歳	1人	233,600円	238,800円	233,600円	用務員	55.9歳	207,900円
うち学校調理員	55.6歳	3人	239,000円	247,000円	245,667円			—
うちその他調理員	45.2歳	2人	251,200円	252,200円	251,200円			—
千葉県	53.6歳	187人	318,887円	373,164円	350,729円	—	—	—
国	50.9歳	2,319人	287,283円	328,862円	—	—	—	—
類似団体	50.9歳	5人	291,621円	311,258円	300,824円	—	—	—

区分	参考 年収ベース(試算値)の比較		
	公務員(C)	民間(D)	C/D
	一宮町	—	—
うち用務員	3,914,551円	2,862,400円	1.37
うち学校調理員	4,044,684円	3,636,400円	1.11
うちその他調理員	4,103,700円	3,636,400円	1.13

※ 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されるデータを使用している。(平成29～令和元年の3ヶ年平均)

※ 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※ 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和2年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況(令和2年4月1日現在)

区分		一宮町	千葉県	国
一般行政職	大学卒	188,700円	188,700円	182,200円
	高校卒	154,900円	154,900円	150,600円
技能労務職	高校卒	—	152,700円	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額(令和2年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	273,600円	342,800円	386,500円	405,400円
	高校卒	229,500円	314,400円	358,200円	397,400円
技能労務職	高校卒	—	—	249,500円	—
	中学卒	—	—	—	259,600円

(注) 各階層別の職員が少ないことから5年毎の数値である。

(経験年数10年欄は10～15年、20年欄は20～25年、25年欄は25～30年、30年欄は30～35年の職員の平均である。)

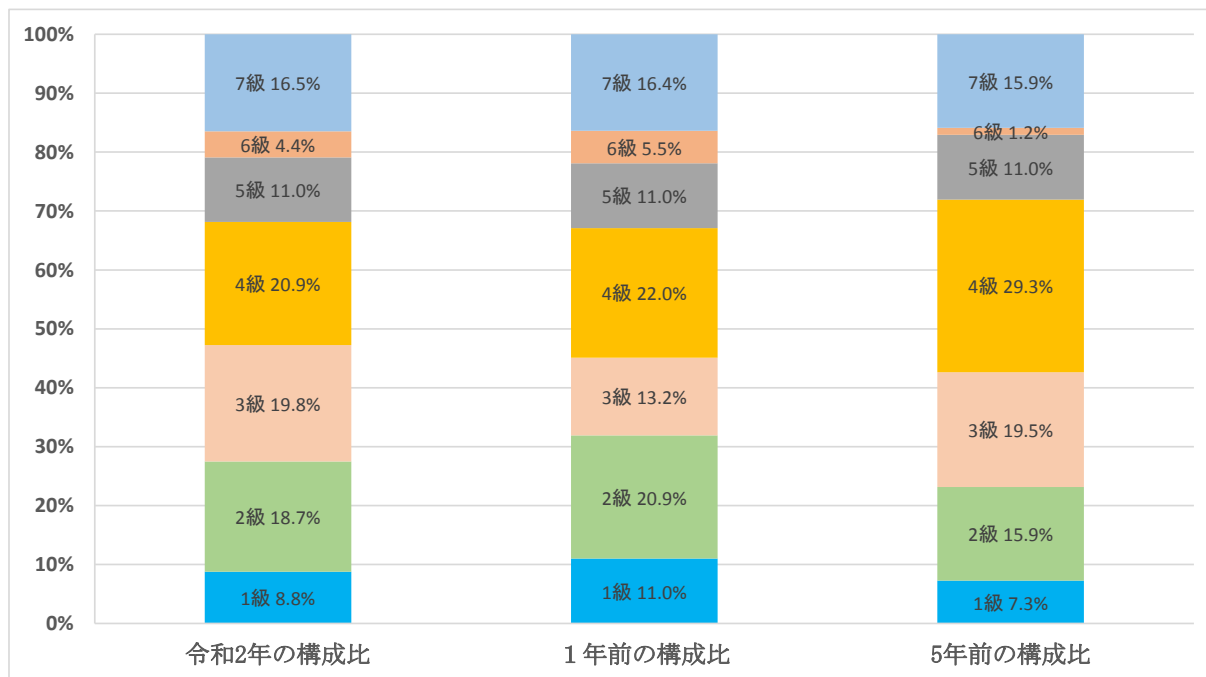
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(令和2年4月1日現在)

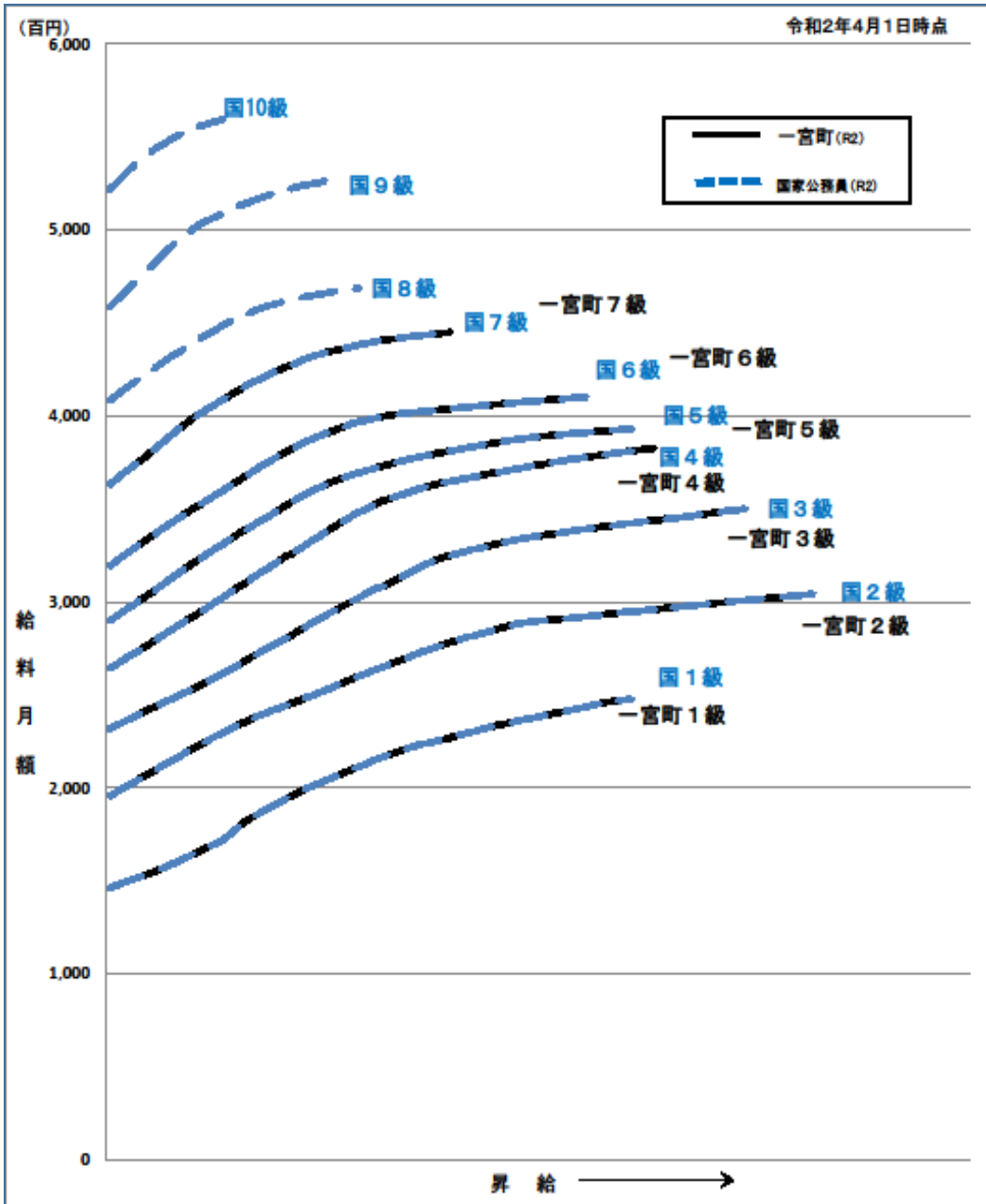
区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
7級	課長・主幹又はこれに相当する職務	15人	16.5%	362,900円	444,900円
6級	副主幹又はこれに相当する職務	4人	4.4%	319,200円	410,200円
5級	主査又はこれに相当する職務	10人	11.0%	289,700円	393,000円
4級	主査補又はこれに相当する職務	19人	20.9%	264,200円	382,600円
3級	副主査の職務	18人	19.8%	231,500円	350,000円
2級	主事又は技師の職務	17人	18.7%	195,500円	304,200円
1級	主事補又は技師補の職務	8人	8.8%	146,100円	247,600円

(注) 1 一宮町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 国との給料表カーブ比較表(令和2年4月1日現在)



(3) 昇給への人事評価の活用状況(一宮町)

令和2年4月2日から令和3年4月1日 までにおける運用		管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している					
活用している昇給区分		昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
上位、標準、下位の区分					
上位、標準の区分					
上位、下位の区分					
標準の区分のみ(一律)					
ロ. 人事評価を活用していない					
活用予定時期		令和3年度		令和3年度	

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

一宮町		千葉県		国	
1人当たり平均支給額(令和元年度) 1,539 千円		1人当たり平均支給額(令和元年度) 1,760 千円		—	
(令和元年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.90 月分 (0.90)月分		(令和元年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.90 月分 (0.90)月分		(令和元年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.90 月分 (0.90)月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15% ・管理職加算 —		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 15・25%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○ 勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職)(一宮町)

令和2年度中における運用		管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している					
活用している成績率		支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率
上位、標準、下位の成績率					
上位、標準の成績率					
上位、下位の成績率					
標準の成績率のみ(一律)					
ロ. 人事評価を活用していない					
活用予定時期		○ 令和3年度		○ 令和3年度	

(2) 退職手当(令和2年4月1日現在)

一宮町			国		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%~20%		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%~45%	
1人当たり平均支給額	21,462千円				

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和元年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当(令和2年4月1日現在)

支給実績(令和元年度決算)		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)		— 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
—	0 %	— 人	0 %

(4) 特殊勤務手当(令和2年4月1日現在)

支給実績(令和元年度決算)	0 千円			
支給職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)	0 円			
職員全体に占める手当支給職員の割合(令和元年度)	0 %			
手当の種類(手当数)	3件			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(30年度決算)	左記職員に対する支給単価
防疫作業手当			円	日額1,000円
行旅病者取扱手当			円	日額 500円
行旅死亡者処理手当			円	日額1,000円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（令和元年度決算）	13,807千円
職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	133千円
支給実績（30年度決算）	12,217千円
職員1人当たり平均支給年額（30年度決算）	117千円

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「実績支給(30年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当(令和2年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(令和元年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)
扶養手当	○配偶者 6,500円 ○子 10,000円 ○父・母等 6,500円 ○特定扶養 ・16歳から22歳までの子に加算 5,000円	同じ	—	10,822千円	212,191円
住居手当	○借家の場合(家賃16,000円を超える場合に限る) 家賃の額に応じて、 28,000円を限度に支給	同じ	—	5,841千円	253,957円
通勤手当	○電車・バスを利用する場合 全額支給 ○乗用車等を使用する場合 使用距離に応じて2,000円 ~33,100円を支給	異	使用距離区分	5,537千円	70,982円
宿日直手当	○勤務1回につき 4,400円	同じ	—	1,281千円	18,034円
管理職手当	○課長等 55,000円 ○主幹等 35,000円	異	—	10,260千円	603,530円

5 特別職の報酬等の状況(令和2年4月1日現在)

区分	給料月額等	
	給料	報酬
町長	788,000円	(参考)類似団体における最高/最低額 855,000円/550,000円
	(—円)	
副町長	639,000円	680,000円/476,000円
	(—円)	
議長	284,000円	408,000円/218,000円
	(—円)	
副議長	237,000円	340,000円/174,000円
	(—円)	
議員	213,000円	320,000円/155,000円
	(—円)	
期末手当	(令和元年度支給割合) 4.50月分	
	(令和元年度支給割合) 4.50月分	
退職手当	(算定方式)	(1期の手当額) (支給時期)
	町長 給料月額×在職月数×35/100 (—円)	13,238,400円 任期ごと
副町長	給料月額×在職月数×25/100 (—円)	7,668,000円 任期ごと
備考		

(注) 1 給料、報酬及び退職手当の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

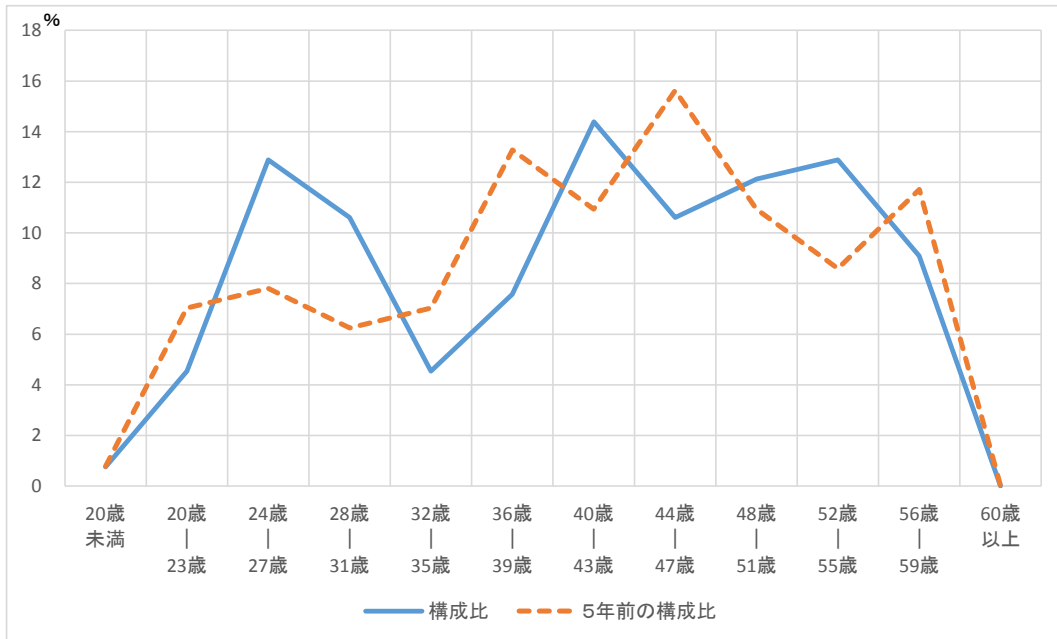
(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成31年	令和2年		
普通会計部門	議会	2人	2人	0人	
	総務	35人	34人	▲1人	オリンピック開催延期のため減員
	税務	9人	9人	0人	
	農林水産	6人	5人	▲1人	再任用代替による減員
	商工	3人	3人	0人	
	土木	8人	8人	0人	
	民生	32人	33人	1人	社会福祉施設の体制強化のため増員
	衛生	10人	11人	1人	途中退職者の欠員補充のため増員
	計	105人	105人	0人	<参考> 人口1万人当たり職員数 84.07 (人) (類似団体の人口1万人当たり職員数 104.90 (人))
	教育部門	16人	16人	0人	
消防部門					
小計	121人	121人	0人	<参考> 人口1万人当たり職員数 96.88 (人) (類似団体の人口1万人当たり職員数 85.98 (人))	
公営企業等	下水道	1人	1人	0人	
	その他	9人	10人	1人	介護認定調査員の欠員を補充するため増員
	小計	10人	11人	1人	
合計	131人 [155人]	132人 [155人]	1人 [0]	<参考> 人口1万人当たり職員数 104.88 (人)	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況(令和2年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	1人	6人	17人	14人	6人	10人	19人	14人	16人	17人	12人	0人	132人

(3) 職員数の推移

(単位:人・%)

部門	27年	28年	29年	30年	31年	2年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	102	103	102	103	105	105	3 (9.4%)
教育	15	15	15	18	16	16	1 (6.7%)
普通会計	117	118	117	121	121	121	4 (3.4%)
公営企業会計	11	11	12	10	10	11	0 (0%)
総合計	128	129	129	131	131	132	4 (3.1%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用	純損益又は 実質収支	職員給与費	総費用に占める 職員給与費比率	(参考) 30年度の総費用に 占める職員給与費比率
	A		B	B/A	
令和元年度	千円	千円	千円	%	%
	58,917	2,354	5,387	9.1	9.1

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費662千円を含まない。

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
令和元年度	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	1	3,606	550	1,459	5,615	5,615	6,134

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、令和2年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (令和2年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
一宮町	47 歳	360,100 円	500,314 円
団体平均	47 歳	360,100 円	500,314 円
事業者	歳	円	円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

一宮町		国(一般行政職・団体平均等)	
1人当たり平均支給額(令和元年度)		1人当たり平均支給額(令和元年度)	
1,459 千円		1,519 千円	
(令和元年度支給割合)		(令和元年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.6月分	1.90月分	2.6月分	1.90月分
(1.45)月分	(0.90)月分	(1.45)月分	(0.90)月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置	
・役職加算 5~15%		・役職加算 5~20%	
・管理職加算 —		・管理職加算 10~25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (令和2年4月1日現在)

一宮町			国		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2~20%		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2~45%	
1人当たり平均支給額	0 千円				

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和元年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当 (令和2年4月1日現在)

支給実績(令和元年度決算)		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)		— 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
—	0 %	— 人	0 %

エ 特殊勤務手当 (令和2年4月1日現在)

支給実績(令和元年度決算)		0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)		0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(令和元年度)		0 %		
手当の種類(手当数)		3件		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (元年度決算)	左記職員に 対する支給単価
防疫作業手当			円	日額1,000円
行旅病者取扱手当			円	日額 500円
行旅死亡者処理手当			円	日額1,000円

オ 時間外勤務手当

支給実績(令和元年度決算)	90 千円
職員1人当たり平均支給年額(令和元年度決算)	90 千円
支給実績(30年度決算)	16 千円
職員1人当たり平均支給年額(30年度決算)	16 千円

- (注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。
 2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(30年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当 (令和2年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職 の制度との 異動	一般行政職の 制度と異なる 内容	支給実績 (令和元年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和元年度決算)
扶養手当	○配偶者 6,500 円 ○子 10,000 円 ○父・母等 6,500 円 ○特定扶養 ・16歳から22歳までの子に加算 5,000 円	同じ	—	180千円	180千円
住居手当	○借家の場合(家賃16,000 円を 超える場合に限り) 家賃の額に応じて、 28,000 円を限度に支給	同じ	—	0千円	0円
通勤手当	○電車・バスを利用する場合 全額支給 ○乗用車等を使用する場合 使用距離に応じて2,000 円 ~33,100 円を支給	異	使用距離 区分	0千円	0円
宿日直手当	○勤務1回につき 4,400 円	同じ	—	0千円	0円
管理職手当	○課長等 55,000 円 ○主幹等 35,000 円	異		0千円	0円